

議会ポスト 意見等への回答

作成日：令和 5 年 6 月 13 日

作成者：上越市議会 議長

寄せられた意見等

北本町側溝改修、議員定数について

北本町寿司よし交差点から光陽産業交差点にかけて側溝改修に向けた測量が終了した所ですが、改修のついでに流雪溝を整備できないか、市の担当課に問い合わせたところ、儀明川ダムが完成しないと新たな水利権が得られないとの返答でした。予算や補助金等の関係もあると思いますが、昨今は直江津でも大雪になる時代。流雪溝の溝で整備して、水利権が得られたら即活用出来る様整備すれば工事の二度手間が省け良いと思いますが、議会の考えは如何でしょうか？

また、儀明川ダムの完成は県の予算を見る限りほど遠い状況かと思いますが、昨今の農業環境から、旧北本町保育園横の熊田堰を改修して、新たな水利権を得て流雪溝に活用出来ないもののでしょうか？

いよいよ上越市の人口も 18 万人を割り込む状況になってきました。広大な面積を有する上越市では、一概に人口が減ったから議員定数削減とはならないと思いますが、今の定数は多いと思います。議会の考えは如何でしょうか？

回 答

この度は、北本町地内の流雪溝の整備活用及び当市議会の議員定数に関してご意見・ご質問を頂き、ありがとうございます。

測量を終えた北本町地内の流雪溝に関し、改修に伴い、新たな水利権を得て整備すべきとのご意見につきましては、当市議会では、この間、そういった議論はありませんでしたが、所管する農政建設常任委員会の委員を始め、議員全員に情報提供し、議論に繋げてまいります。

また、議員定数につきましては、ご指摘のとおり当市においても人口減少の状況が続いていることや、近隣の自治体議会でも全国的な人口減少を受けた議員定数の見直しが進んでいることから、報道にもありましたとおり、本年3月の各派代表者会議におきまして当職から問題提起し、議会における議論の端緒としたところであります。

今後も当市議会は、市民の皆さんの声を積極的にお聴きし、議会の責務を果たしてまいります。